



人も動物も 暮らしやすい街に

犬や猫などのペットは、癒やしや生きがいを与えてくれる大切な存在です。

その一方で、鳴き声や臭いで周囲に迷惑を掛ける、
飼育を放棄する、虐待をしてしまうなどの事例も後を絶ちません。

この特集では、市が保護している犬や猫の現状、
その命を救うために行っている取り組みを伝えるとともに、
10月から施行される「動物の愛護及び管理に関する条例」を紹介。
人と動物が心地よく暮らすために、私たちができることを考えます。

【詳細】 動物管理センター ☎736-6134



不幸な犬や猫を減らすために

飼い主の不明な犬や猫を一時的に保護し、新たな飼い主を探す市の動物管理センター。その現状と、殺処分を減らすために行っている取り組みをセンターの職員に聞きました。



獣医師でもある
動物管理センターの
三浦職員

1486匹
昨年度、保護した犬と猫は

市では毎年多くの犬や猫を保護しています。そのほとんどが飼い主の分からない犬や猫。ホームページに掲載するなどして飼い主を探すものの、特に犬は首輪があっても約4割が返還できていない状況です。飼い主が見つからないければ、新しい引き取り手を探しますが、殺処分となることもあります。そうならないために、迷子札や鑑札を必ず付けることが大切です。

また、センターには犬や猫の高齢、病気などを理由に引き取ってほしいという相談が数多く寄せられますが、市では飼育中の犬や猫の引き取りはしていません。ペットは飼い主とその命を預けているのか、最期まで見守る覚悟があるか、飼う前にしっかりと考えてほしいですね。

殺処分ゼロを目指して

保護した犬や猫は希望者にお譲りしています。センターの犬や猫を引き取ることも、ペットを飼うときの選択肢の一つに入れてほしいです。

このほか、センターの犬や猫を次の飼い主に引き渡すまで育てる「保護ボランティア」の活動も進んでいます。頻繁に世話が必要となる、生後間もない子猫の多くは殺処分となっていました。今はボランティアによって多くの命が救われています。昨年度の殺処分は、犬はゼロ、猫は48匹と大幅に減少しました。しかし、この状況が必ずしも続くとは限りません。多くの方にセンターの現状を知ってもらい、皆さんと協力して、取り組みを進めていきます。



←保護している犬や猫は専門の担当者が世話しており、時間があるときは触れ合うように心掛けている

動物管理センターが保護した犬と猫の状況

犬		H25	H26	H27	猫		H25	H26	H27
	飼育放棄	119匹	102匹	75匹		飼育放棄	454匹	377匹	109匹
迷い犬	225匹	199匹	159匹	迷い猫	1,153匹	929匹	1,143匹		
返還	130匹	109匹	93匹	返還	20匹	10匹	16匹		
譲渡	204匹	184匹	147匹	譲渡	667匹	559匹	988匹		
殺処分	8匹	0匹	0匹	殺処分	764匹	534匹	48匹		
その他	5匹	6匹	2匹	その他	144匹	196匹	209匹		

※年度をまたぐ動物がいるため、表内の数値の合計と一致しません。

保護している犬や猫の新しい飼い主を探しています

動物管理センターの福移支所にいる犬や猫は自由に見学でき、愛情を持って育ててくれる方にお譲りしています。譲渡可能な犬や猫はホームページでもご覧になれます。

見学時間 平日10時～16時30分。11月までの第2・第4土曜は10時～12時も見学可
所在地 北区篠路町福移156 [詳細](#) ☎791-1811

譲り受けるときに必要なもの

- 運転免許証や健康保険証などの身分証明書
- 犬や猫を連れて帰るためのケージ
- 犬の場合は登録料3,200円

ペットの飼い主を探している方へ

やむを得ない理由で、犬や猫を飼育できなくなり譲り先を探している方と、新たに犬や猫を飼いたい方の情報交換を支援する「飼い主さがしノート」をホームページで公開しています。利用には一定の条件がありますので、事前に動物管理センター ☎736-6134へご相談ください。

市民の
取り組み

育てる、伝えることでつながる命

離乳前の犬や猫をセンターから一時引き取って育てたり、動物との付き合い方や命の大切さを伝えたりするなど、犬や猫が幸せに暮らせるように取り組む方々を紹介します。

生後間もない犬や猫を
育てて飼い主を探す

保護ボランティア

離乳前の犬や猫を引き取り、離乳後に新たな飼い主に譲り渡す活動を行うボランティアです。昨年度はボランティアの活動により489匹もの子猫の命をつなぐことができました。



保護ボランティアの齊藤 清香さんに聞きました！

動物管理センターで、まだ目も開いていない子猫の多くが殺処分されていることを知って、自分にも救える命があるのではと思い、約2年前にこの活動を始めました。子猫は2～3時間おきに、ミルクをあげる、お尻を触っておしっこをさせるなど、昼夜を問わずお世話が必要です。大変なときもありますが、新しい飼い主からの便りで幸せそうな姿を見ると、命を救って本当に良かったなと思います。この活動を通して、1匹でも多くの猫にすてきな出会いをつくってあげたいです。



動物の正しい飼い方などを
たくさんの人に伝える

動物愛護推進員

保育所や動物愛護に関するイベントで、犬や猫の習性や接し方を伝える活動などを行っています。市が委嘱しており、現在22人が活動しています。

動物愛護推進員の梅田 亜希子さんに聞きました！



動物関係の仕事をしていて、多くの方に動物の現状を知ってほしいと思い、推進員の活動を始めました。その活動の一つに保育所などでの「どうぶつあいご教室」があります。犬や猫の命の短さ、接し方などをぬいぐるみや写真を使って分かりやすく伝えていきます。参加した子どもたちが大人になったとき、動物の命の尊さを伝える一人になってもらえるとうれしいですね。



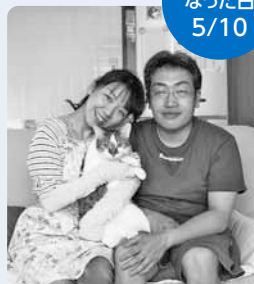
→ぬいぐるみを使って
犬や猫を触るときの
ポイントを学びます

保護ボランティアは随時、動物愛護推進員は2年に1度募集しています。詳細は動物管理センター☎736-6134へお問い合わせを。

センターで出会って今では大切な家族です

えびら 籠さん夫婦とリンクスくん

猫を探しているときに知人から動物管理センターの話聞き、飼い主のいない猫を引き取って育てたいと思いました。甘え上手なリンクスはすっかりうちのアイドルです！新しい家族と出会える子が少しでも増えるとうれしいですね。



家族に
なった日
5/10

まつい やすこ 松井 泰子さんとチャッピーくん

この子を引き取るまでは、先代の犬が死んでしまったショックを引きずっていました。センターでおびえて吠えるこの子を見て、放っておけなかったんです。チャッピーのおかげで家の中が明るくなり、今ではかけがえのない存在になっていますよ。



家族に
なった日
5/14

ペットの飼い方やマナーを再確認!

10月から、人と動物が心地よく暮らせる街を目指す条例が施行されます。ここでは条例にも定めている、動物を飼っていない方にも知ってほしいマナーやルールなどを紹介。あらためて動物との関わり方を確認してみてください。

10/1(土)から「動物の愛護及び管理に関する条例」が施行されます

動物を飼っている方・飼いたい方へ

- ◎動物の習性を理解し、餌やりや運動、休息などをさせて、動物らしく生活できる環境をつくる
- ◎予防接種や治療を受けさせるなど、動物の健康を管理する
- ◎動物を譲る場合は、餌を自力で食べるようになってから特に犬や猫は生後8週間は親子で飼ってから譲る
- ◎最期まで愛情と責任を持って飼う



- 犬の場合**
- ・家や柵など囲いの中で飼い、逃げないようにする
 - ・外出するときはリードを付ける
 - ・排せつは家で済ませ、散歩中に犬がふんをしたときは袋に入れて持ち帰る
 - ・逃げたり、人をかんだりしないように常に気を付ける

- 猫の場合**
- ・感染症や交通事故に遭うことを防ぐため、室内で飼う
 - ・名札を付けて飼い主が分かるようにする



動物を飼っていない方も
飼い主のいない猫にむやみに餌を与えない。与えることは、猫が増えない処置や、周囲が不衛生にならないようにする責任が生じます。

10/1(土)から

犬と猫を10匹以上飼っている方は届け出が必要に

生後90日を超える犬や猫を合計10匹以上飼っている方は届け出が必要になります。10月以降、動物管理センター(西区八軒9東5)へ届け出てください。

迷い猫の返還などが有料に

迷い猫を返してもらったときや、飼い主が亡くなったなどの理由でセンターに引き渡すときに、手数料が掛かるようになります。

- ◎迷い猫の返還 4,300円+300円×保護日数
- ◎迷い犬の返還 6,500円+400円×保護日数
- ◎センターへ犬や猫を引き渡す 2,100円

※条例について詳しくは、区役所で配布中の冊子か、ホームページをご覧ください

札幌 動物 条例

検索

人と動物が幸せに暮らせる街を皆さんと共に

市は新たな条例のもと、動物が動物らしく生きられる環境をつくるとともに、人や他の動物の迷惑にならないよう適正な飼育を呼び掛けるなど、人と動物が安心して暮らせる街を目指した取り組みを進めていきます。この機会に皆さんもできることから始めてみませんか。



あきもと かつひろ
札幌市長 秋元 克広

イベントを開催

人とペットの暮らしひろば

9/20(火)~26(月)の動物愛護週間に合わせて行う催し。飼育相談や飼い方教室のほか、獣医師体験、クイズラリーなど、イベントがめじろ押しです。ぜひお越しください。

日時9/19(祝)10時~17時

会場北3条広場(中央区北3西4)、駅前通地下北3条交差点広場

費用無料 申込当日直接会場へ ※動物を遊ばせる場所はありません

